岐阜新聞真学塾

出題 螢雪ゼミナール 忠節校・船橋巧

問題【英語】

次の日本語文の下線部分を英語にしたとき、それぞれの英文の(　　)に入る最も適切な単語は、次の【語群】のうちどれでしょう。ただし、【語群】の中の単語は何度使ってもかまいません。

（1）先月、名古屋に行ってきました。
I went (　　) Nagoya last month.

（2）自分の部屋にかばんを忘れて来てしまった。
I have left my bag (　　) my room.

（3）彼女は一枚の紙にたくさんの単語を書いた。
She wrote a lot of words (　　) a sheet of paper.

（4）彼ははるばる岐阜まで来てくれた。
He came all the way (　　) Gifu.

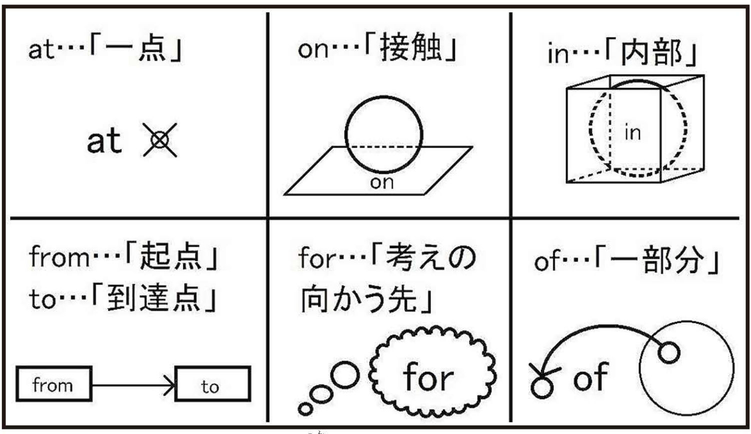
【語群】 at on in from to for of

豆知識 雑学コラム

前置詞の「イメージ」

日本語を見て考えると（1）から（3）は同じ単語で、（4）だけ違うように思うかもしれません。しかし実際には、（1）から（3）が全て違う単語で、（4）がそれらのうちどれかと同じです。皆さんは英単語を覚えるとき、日本語訳と対応させて覚えようとしていませんか？

確かに日本語と対応させると覚えやすい単語も多いですが、特に前置詞は日本語訳で覚えると痛い目を見ることになります。では、前置詞はどうやって覚えるといいでしょうか。私は、前置詞のイメージを覚えるべきだと思います。今回取り上げた語群の前置詞が持っているイメージは、次の図のような感じです。



前置詞をイメージで掴んだら、英文が表す動作などを思い浮かべやすくなります。今回であれば、日本語文からできる映像を前置詞のイメージと合わせて、どれが適切か選びましょう。

言葉の持つイメージから頭の中に映像を作り出すことが、英文を英語のまま理解するための第一歩です。日本語に訳すときには、その映像を日本語で表現しましょう。そうすると、自然な日本語訳になります。

【解答】

（1）to （2）in （3）on （4）to